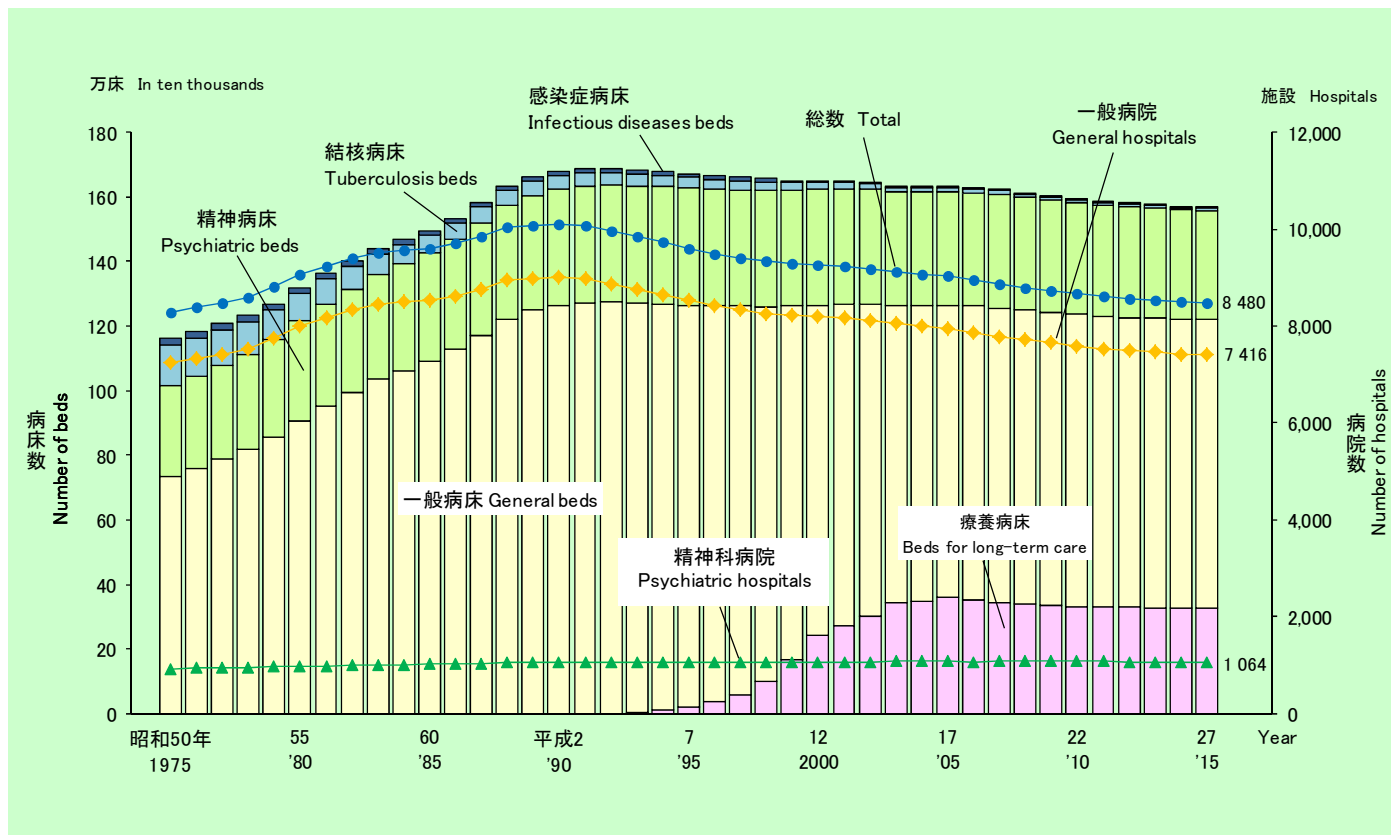


2. 医療施設の動向 -Health Care Facilities-

平成 27 年の病院数は 8,480 施設、病床数は 156 万 5,968 床

2-1 病院の種類別にみた病院数及び病床の種類別にみた病院病床数の年次推移 -昭和 50 年～平成 27 年-

Trends in the number of hospitals by type of the hospital and the number of beds by type of bed,1975-2015

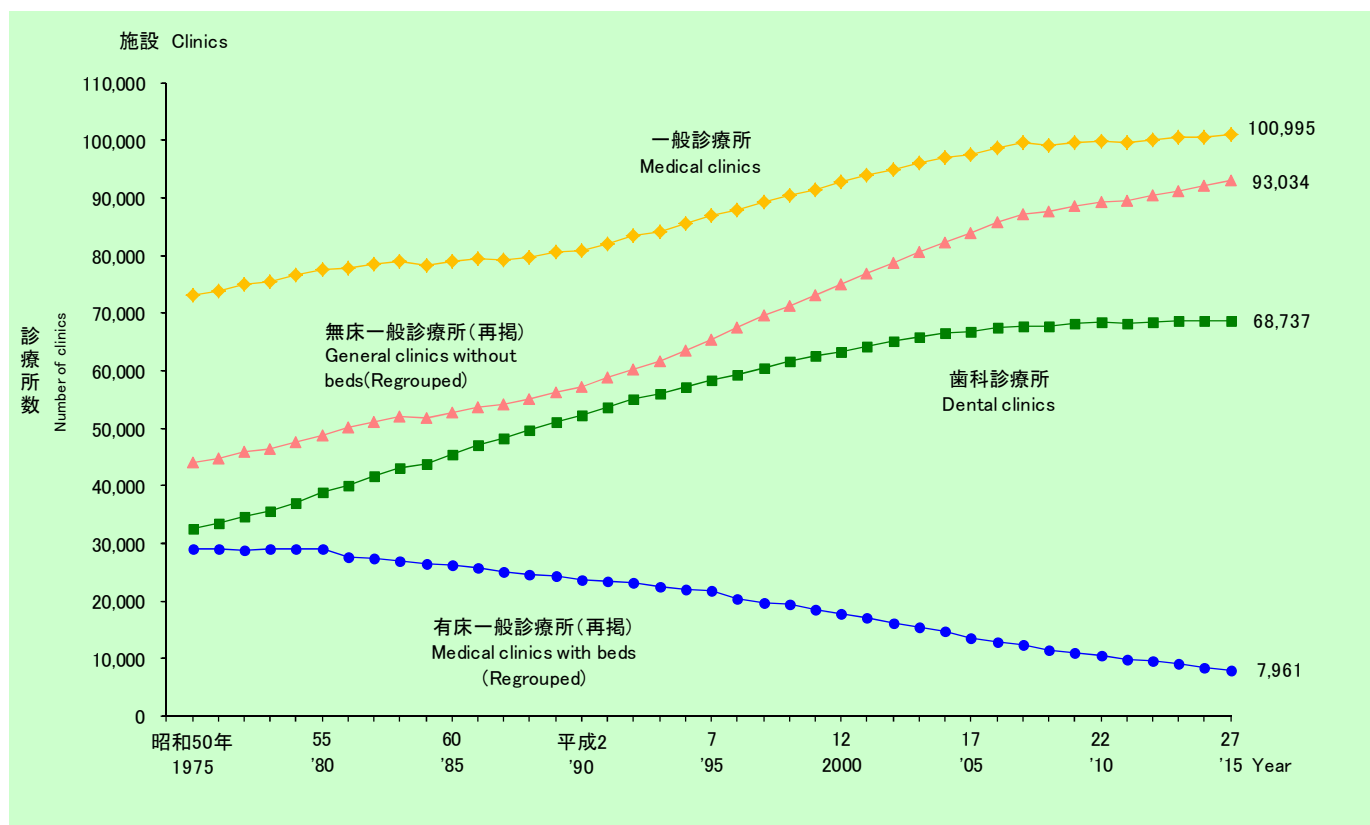


- 注: 1) 昭和50～58年は各年12月末、昭和59年以降は10月1日現在である。 (医療施設調査)
- 2) 平成8年4月1日より「らい予防法の廃止に関する法律」の施行に伴い、ハンセン療養所は一般病院に含まれる。 (Survey of Medical Institutions)
- 3) 「一般病床」は、平成4年までは「その他の病床」、平成5年～平成12年は「その他の病床(療養型病床群を除く。)、平成13・14年は「一般病床」及び「経過的旧その他の病床(経過的旧療養型病床群を除く。)」である。
- 4) 「療養病床」は、平成12年までは「療養型病床群」であり、平成13・14年は「療養病床」及び「経過的旧療養型病床群」である。

無床一般診療所は増加傾向

2-2 一般診療所数及び歯科診療所数の年次推移 ー昭和50年～平成27年ー

Trends in the number of medical clinics and dental clinics, 1975-2015



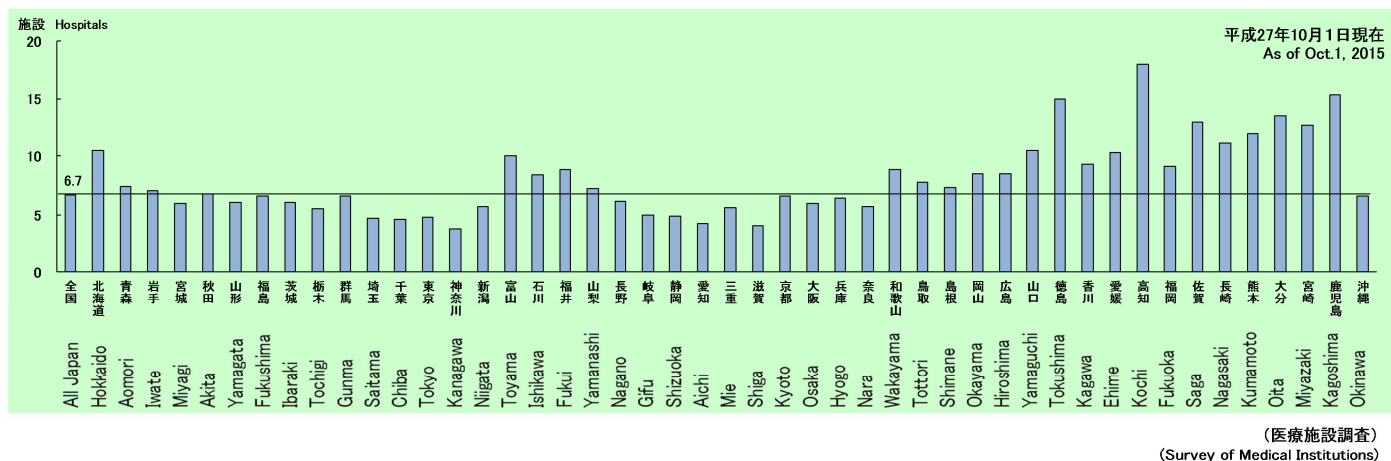
注: 1) 昭和50～58年は各年12月末、昭和59年以降は10月1日現在である。
 2) 平成20年までの「一般診療所」には「沖縄県における介輔診療所」を含む。

(医療施設調査)
 (Survey of Medical Institutions)

人口10万対病院数は「高知」、一般診療所数は「和歌山」、歯科診療所数は「東京」が多い

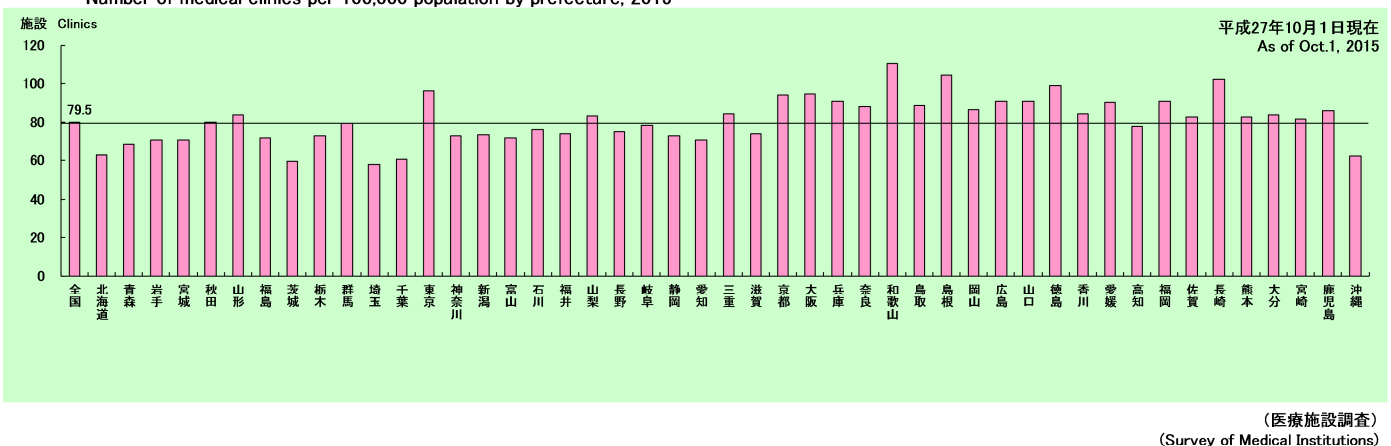
2-3 都道府県別にみた人口10万対病院数 ー平成27年ー

The Number of hospitals per 100,000 population by prefecture, 2015



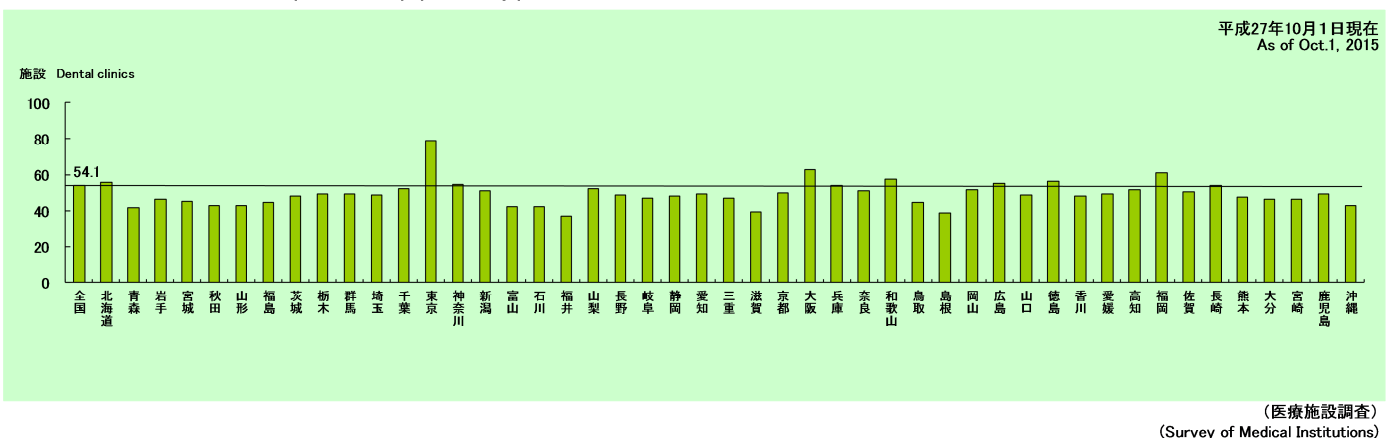
2-4 都道府県別にみた人口10万対一般診療所数 ー平成27年ー

Number of medical clinics per 100,000 population by prefecture, 2015



2-5 都道府県別にみた人口10万対歯科診療所数 ー平成27年ー

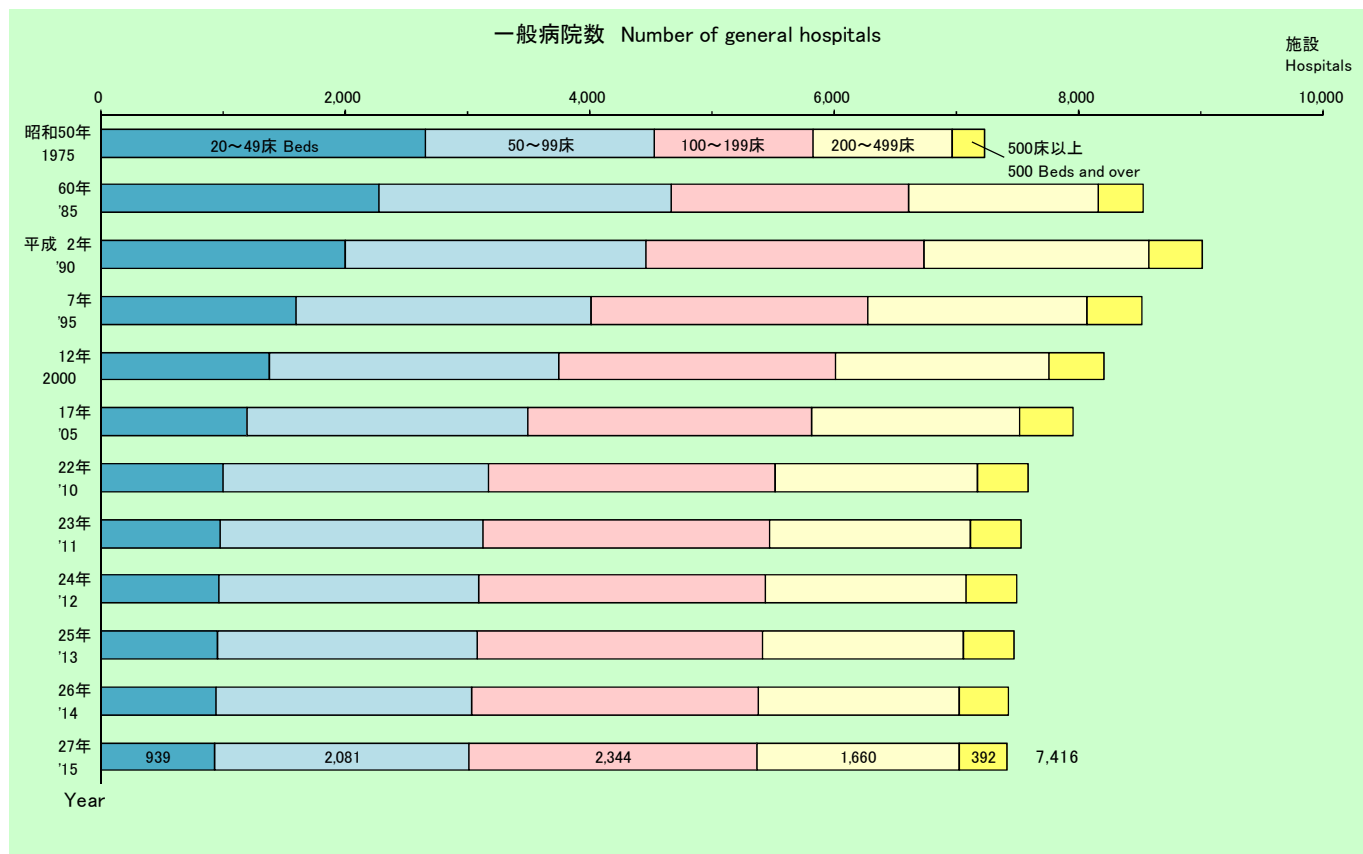
Number of dental clinics per 100,000 population by prefecture, 2015



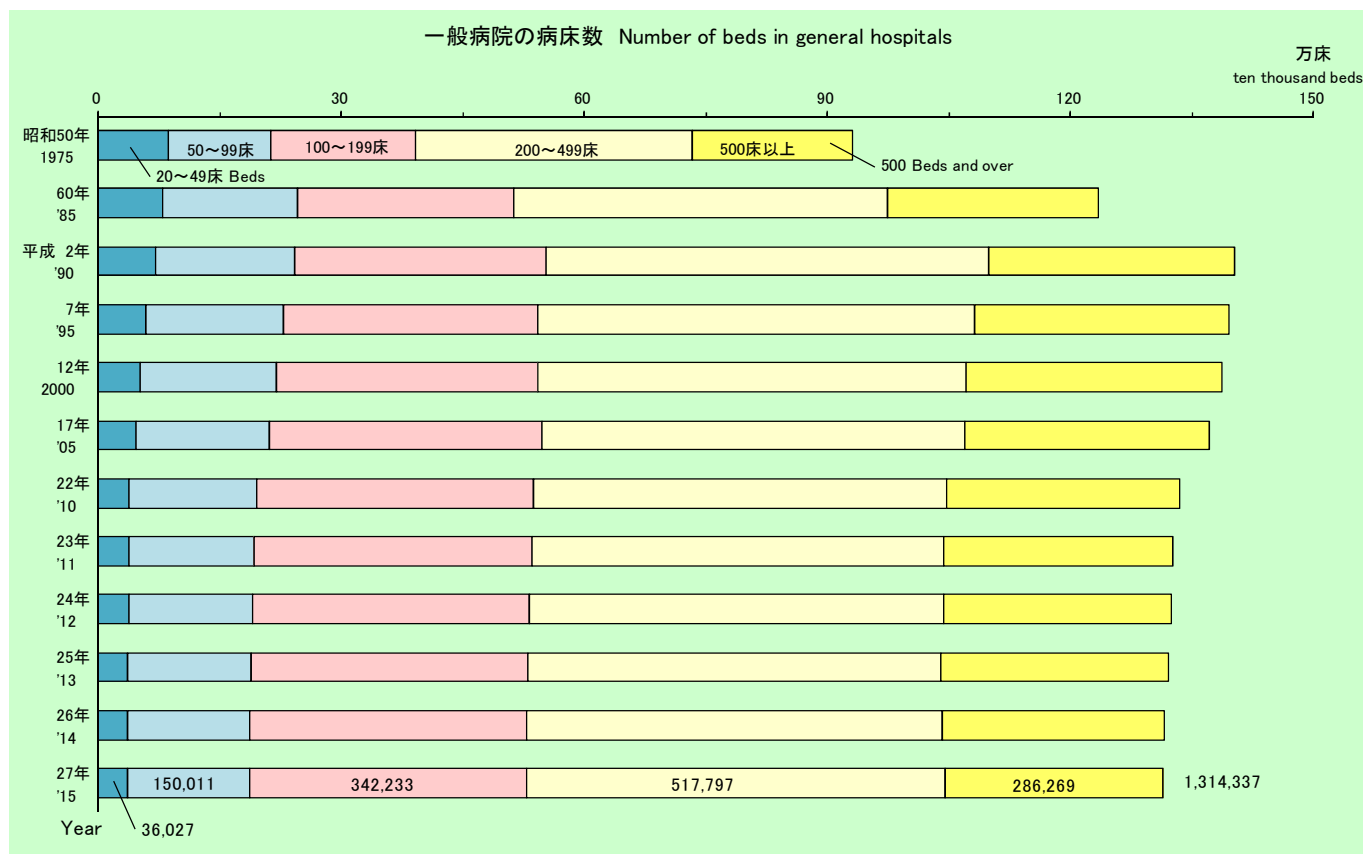
「一般病院」は病院数、病床数ともに減少傾向

2-6 病床規模別にみた一般病院数及び病床数の年次推移 -昭和50年～平成27年-

Trends in the number of general hospitals and number of beds by hospital size, 1975-2015



(医療施設調査)
(Survey of Medical Institutions)



注: 昭和50年は12月末、昭和60年以降は10月1日現在である。

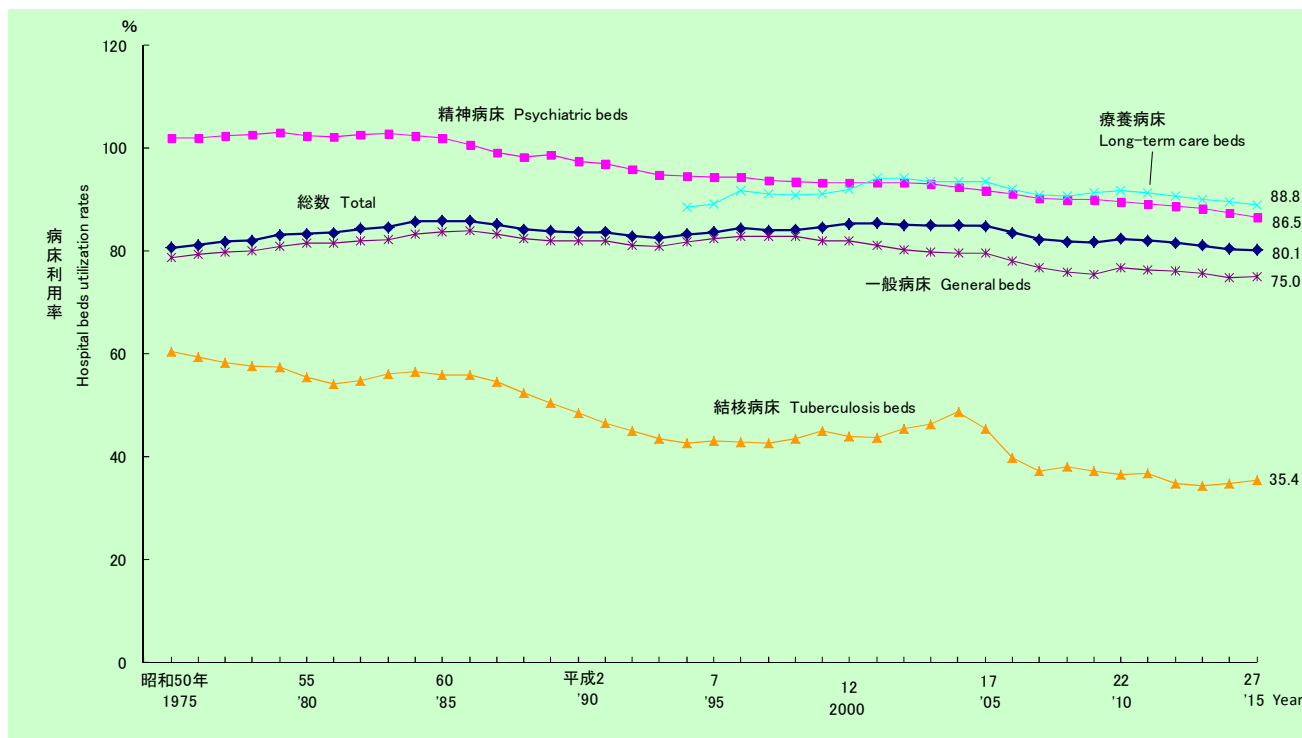
(医療施設調査)
(Survey of Medical Institutions)

「病床利用率」は多くの病床で横ばい、結核病床では低下傾向

「平均在院日数」は近年横ばい、精神病床では短縮傾向

2-7 病院における病床の種類別にみた病床利用率の年次推移 ー昭和50年～平成27年ー

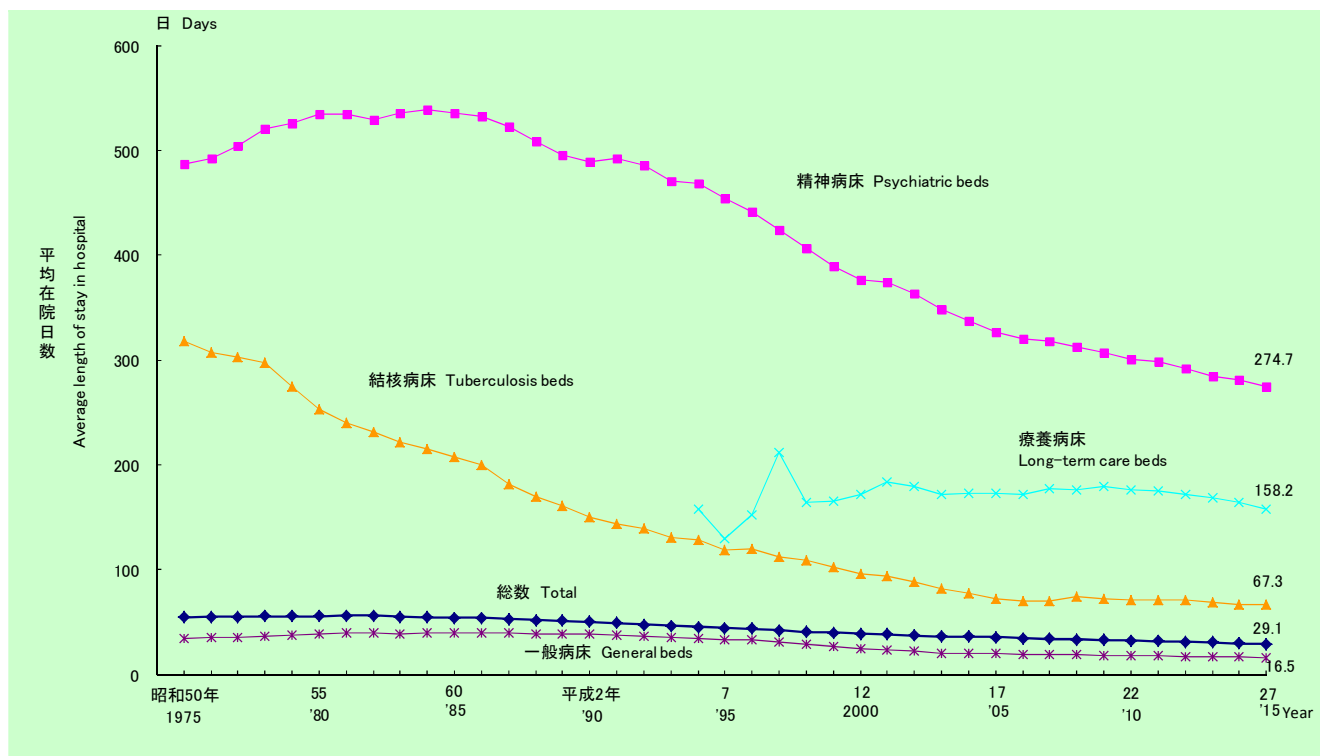
Trends in hospital bed utilization rates by type of bed, 1975-2015



注: 1) 病床の種類分類方法を現行の方法で整理しているため、各年の報告書と不一致の部分がある。
 2) 療養病床については、平成8～11年は療養型病床群、平成13～15年は療養病床及び経過の旧療養型病床群の数値である。
 3) 一般病床については、平成6～12年まではその他の病床(療養型病床群を除く。)、平成13～15年は一般病床及び経過の旧その他の病床(経過の旧療養型病床群を除く。)の数値である。
 4) 平成11年までは、従来の算出式による。
 (病院報告)
 (Hospital Report)

2-8 病院における病床の種類別にみた平均在院日数の年次推移 ー昭和50年～平成27年ー

Trends in average length of stay in hospitals by type of bed, 1975-2015

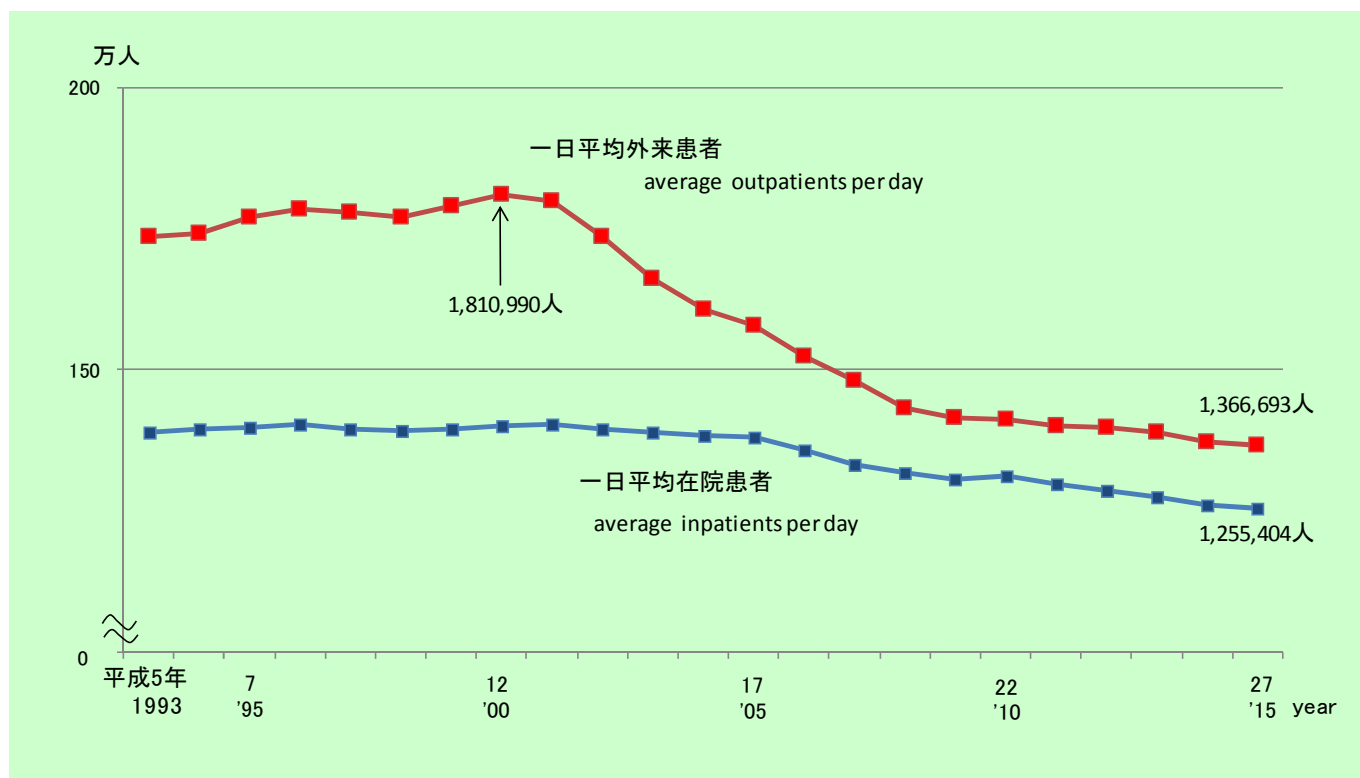


注: 1) 病床の種類分類方法を現行の方法で整理しているため、各年の報告書と不一致の部分がある。
 2) 療養病床については、平成8～11年は療養型病床群、平成13～15年は療養病床及び経過の旧療養型病床群の数値である。
 3) 一般病床については、平成6～12年まではその他の病床(療養型病床群を除く。)、平成13～15年は一般病床及び経過の旧その他の病床(経過の旧療養型病床群を除く。)の数値である。
 4) 療養病床の平均在院日数は、平成8年までは1年間すべて「療養病床」のみの病院の平均在院日数である。
 (病院報告)
 (Hospital Report)

平成 27 年の「病院の 1 日平均外来患者数」は 136 万 6,693 人、「在院患者数」は 125 万 5,404 人

2-9 病院の1日平均外来患者数、在院患者数 ー平成 5 年～平成 27 年ー

Trends in the number of inpatients and outpatients per day, 1993-2015

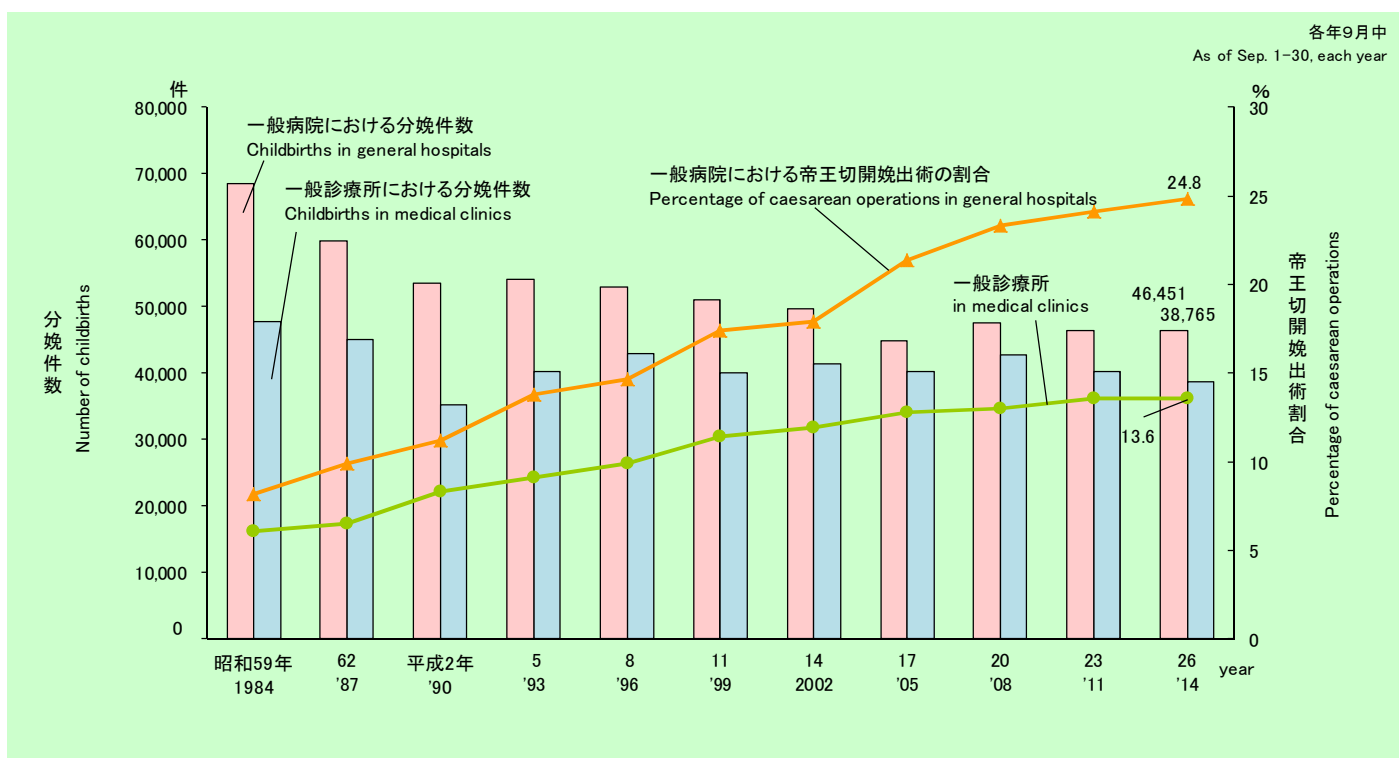


(病院報告)
(Hospital Report)

分娩件数は減少傾向である一方、帝王切開手術の割合は増加傾向

2-10 医療機関における分娩件数と帝王切開手術割合の年次推移 -昭和59年～平成26年-

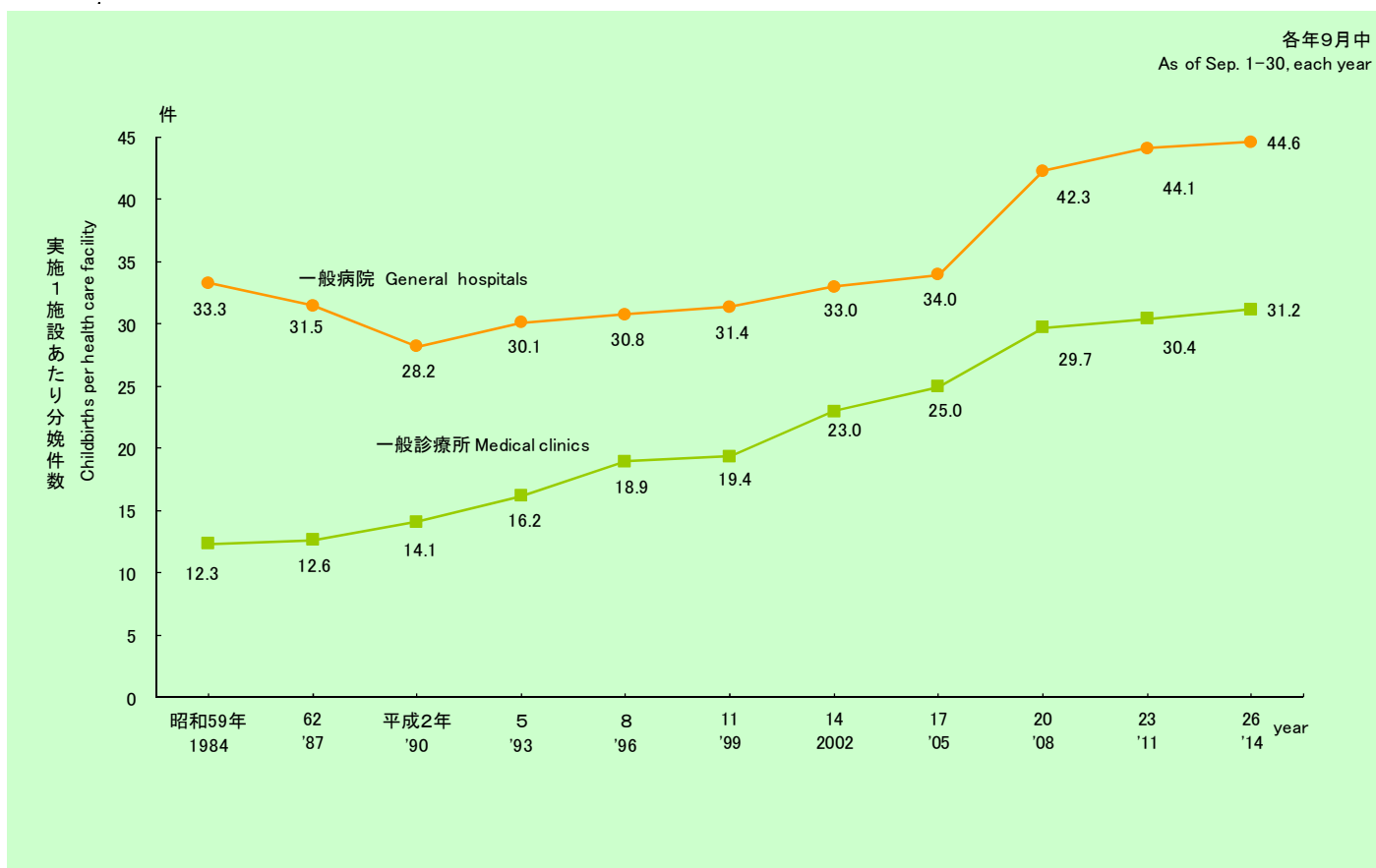
Trends in the Number of Childbirths and Percentage of Caesarean Operations in Health Care Facilities, 1984-2014



(医療施設調査)
(Survey of Medical Institutions)

2-11 医療機関における1施設あたり分娩件数の年次推移 -昭和59年～平成26年-

Trends in the Number of Childbirths per Health Care Facility, 1984-2014

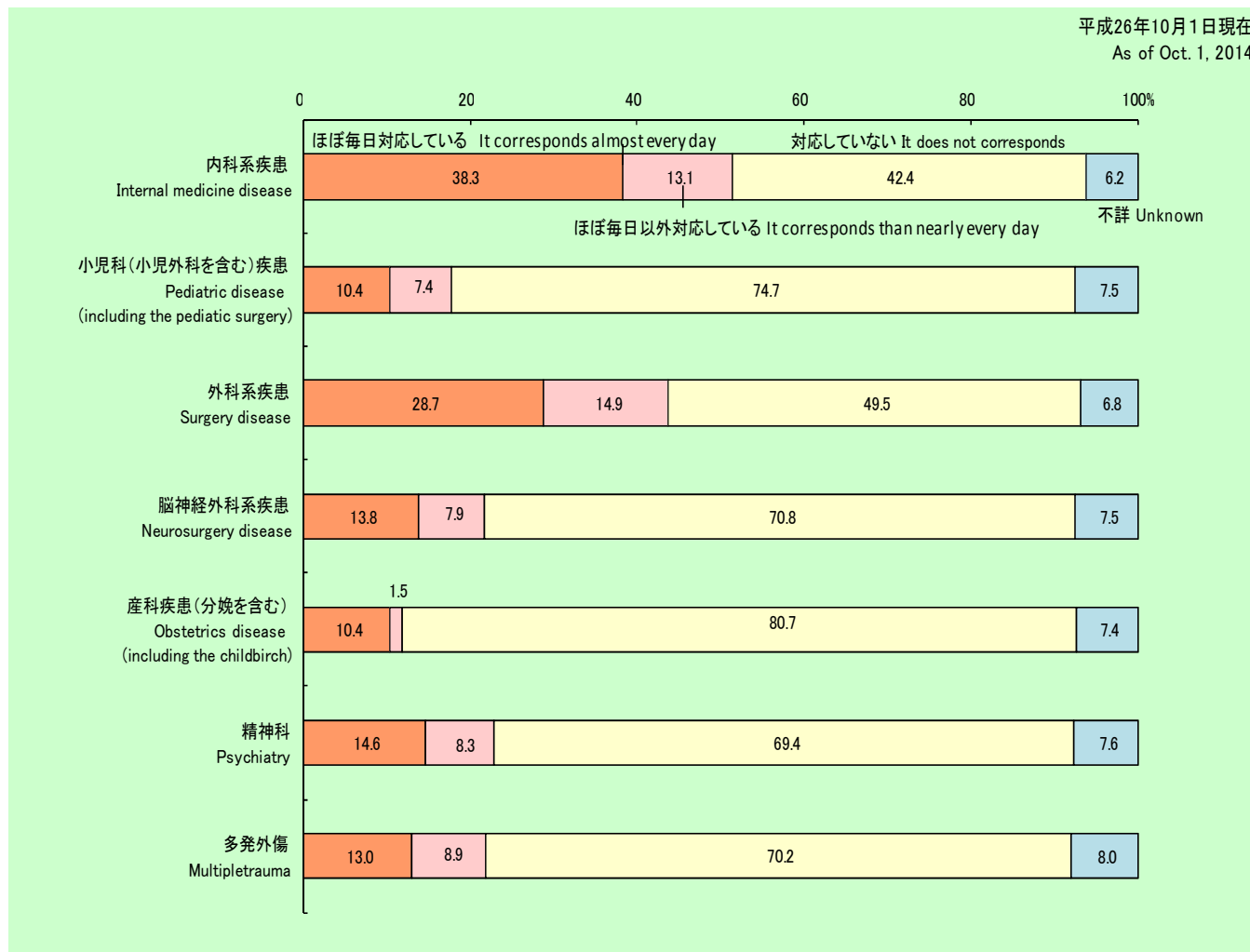


(医療施設調査)
(Survey of Medical Institutions)

病院の夜間救急対応「ほぼ毎日対応している」は内科系疾患では約4割

2-12 病院の夜間(深夜も含む)救急対応の可否の状況の構成割合 —平成26年—

Hospital emergency core services during nighttime, 2014

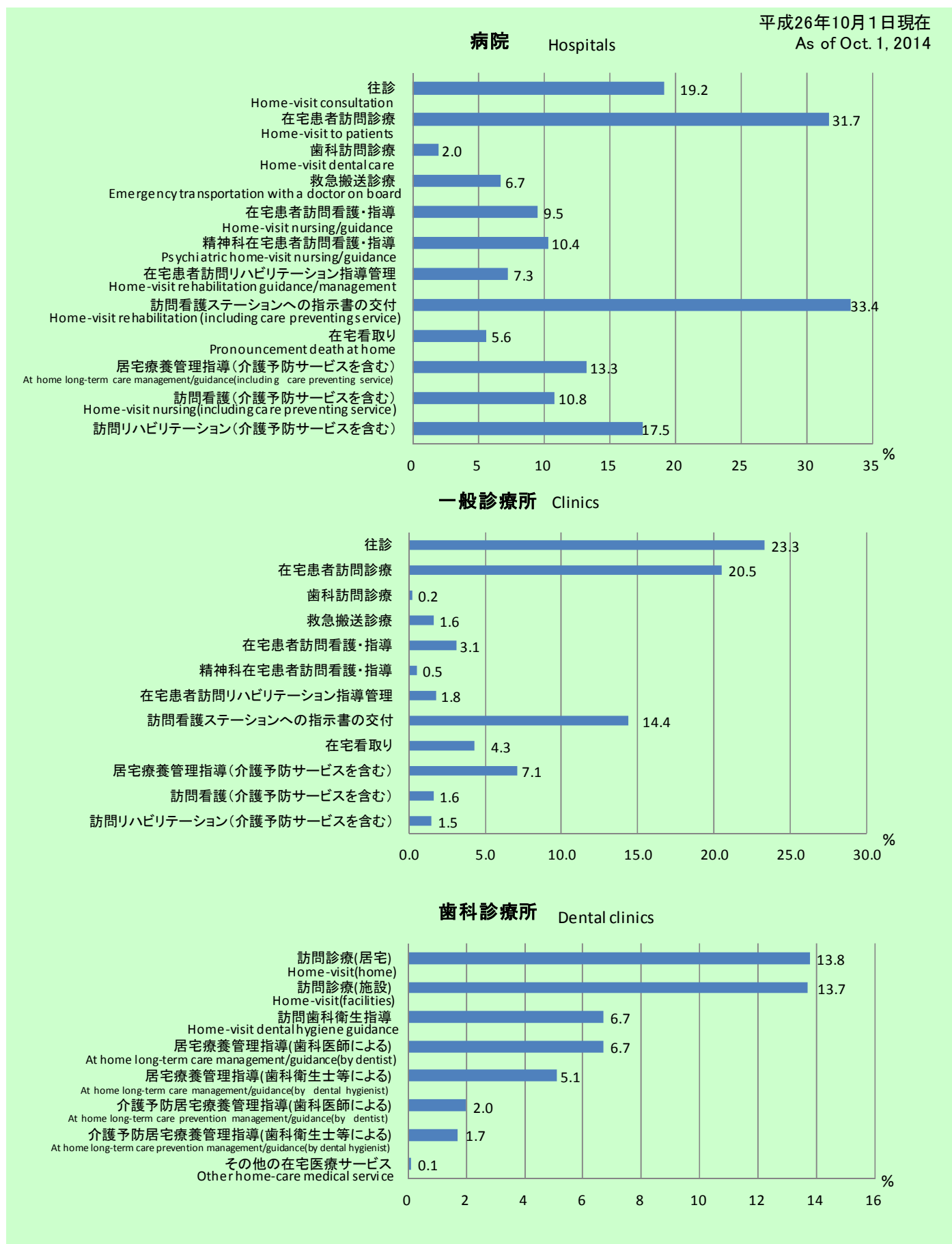


(医療施設調査)
(Survey of Medical Institutions)

一般診療所の約 23%が往診に対応

2-13 在宅医療サービスの実施状況 -平成 26 年-

Home healthcare, 2014



(医療施設調査)
(Survey of Medical Institutions)